

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	49	運営推進会議の議事録等の送付が参加メンバーのためだけに限定されており、不参加の家族等までには伝わりにくいことを管理者等と共有することができたため、職員間で検討することを期待したい。	運営推進会議の議事録を利用者さんの家族さん全員に伝える事が出来る。	3カ月に1回、全員の家族さんに手紙を出す機会に運営推進会議録と一緒に送付する。	12 か月	
2	40	家族には、事業所への面会時の来訪や、会議に参加できる家族のみに案内を送付していることもあり、書面での意見表明も含めて、運営に関する意見を見ることも広義の参加になり得ることが考えられるため、分け隔てることなく全ての家族に案内や議事録が送付できるよう職員間で検討することを期待したい。	〃	〃	12 か月	
3	50	利用者家族等アンケート結果から、コロナ禍もあり、家族から災害への備え等の十分な理解が得られていないことがうかがえるため、コロナ禍の収束後には家族会の開催時に報告したり、事業所内に訓練の様子の写真を掲載したりするなど、事業所の安心安全の取組みの伝達方法を工夫することを期待したい。	家族さんにホームの災害に対する安全安心な取り組みがわかるようになる。	備蓄品や避難訓練時の写真を撮り、様子がわかるように手紙などの時一緒に送付する。 (運営推進会議のテーマとして取り上げ、報告の内容とする)	12 か月	
4	37	利用者家族等アンケート結果から、コロナ禍で事業所へ来訪できる機会が激減し、家族から職員の入退職や事業所内の出来事などの十分な理解が得られていないことがうかがえるため、コロナ禍の収束後には面会時や家族会の開催時に報告したり、職員の入退職や異動等を手紙の送付時に伝えたりするなど、伝達方法を工夫して理解が得られることを期待したい。	家族さんにホームの行事や職員の事がわかるようになる。	手紙の中にホームの行事や職員の異動や入退職がわかるように記載する。 3回/年 発行のひよこ通信を活用する。 また、家族会の開催が出来れば報告をスライドショー等を交えて行う。	12 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()